

平成30年度生

# 学生募集要項

栃木県農業大学校

# 目 次

I 実施要項	ページ
1 募集人数及び修業年限 .....	1
2 受験資格 .....	1
3 出願手続 .....	1 ~ 2
4 実施期日 .....	3
5 実施場所 .....	3
6 試験方法及び試験科目 .....	3
7 合格発表 .....	3
8 試験結果の簡易開示 .....	3
9 入学手続 .....	3
10 受験上の注意 .....	4
11 4年制大学への編入.....	4
12 その他 .....	4
【別表】各学科の主な履修内容 .....	5
II 出願書類等記入上の注意	
1 家族及び農業経営概況調書 .....	6
2 推薦書(別記様式3号) .....	7
III 出願書類	
1 入学願書・受験票	
2 家族及び農業経営概況調書(別記様式2号)	
3 推薦書(別記様式3号)	
4 受験票返送用封筒	
5 入学願書等送付用封筒	

# I 実施要項

## 1 募集人数及び修業年限

本県農業の次代を担う資質の高い青年を、実践的教育により育成するため、次の区分により学生を募集します。

学 科	専 攻	募 集 人 数	修 業 年 限
農 業 経 営 学 科	—	25 名	2 年
園 芸 経 営 学 科	野 菜	40 名	
	花 き		
	果 樹		
畜 産 経 営 学 科	—	15 名	

- (注) 1 推薦入学及び一般入学の募集人数は、各学科の募集人数のそれぞれ7割程度及び3割程度とします。  
 2 各学科の主な履修内容は、別表(5ページ)のとおりです。

## 2 受験資格

### (1) 推薦入学試験

次の条件をすべて満たし、在学する高等学校又は中等教育学校の校長の推薦を得た者

- ア 高等学校又は中等教育学校(志望する者が県外に居住する場合にあっては、県内の高等学校に限る。)を平成30年3月卒業見込みの者
- イ 学業成績が優秀で、品行方正な者
- ウ 卒業後、県内において農業に従事する(雇用就農を含む)意思を有する者
- エ 当該学科を志望する動機、理由が明白である者

### (2) 一般入学試験

- ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- ウ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条各号のいずれかに該当する者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者

## 3 出願手続

### (1) 出願期間

試 験 区 分		出 願 期 間
推 薦 入 学 試 験		平成29年9月1日(金)～同年9月15日(金) 必着
一 般 入 学 試 験	前 期	平成29年11月20日(月)～同年12月4日(月) 必着
	後 期	平成30年2月2日(金)～同年2月16日(金) 必着

- (注) 1 土曜日、日曜日及び祝日は、願書の受付を行いません。  
 2 推薦入学試験及び一般入学試験(前期)の合格者の合計が募集人数に達した場合は、一般入学試験(後期)を実施しないことがあります。  
 3 入学願書には、第1志望以外の学科又は専攻の希望がある場合は、第2志望を必ず明記してください。試験の結果によって、第2志望の学科又は専攻への入学を認める場合があります。

### (2) 出願方法

出願者は、出願書類等を学生募集要項に添付の封筒により直接持参するか、又は郵送してください。なお、郵送による場合は、簡易書留としてください。

(3) 出願書類等

出 願 書 類	推薦入学試験	一般入学試験	備 考
入 学 願 書	◎	◎	入学試験料4,400円分の栃木県収入証紙を貼付してください。
受 験 票	◎	◎	
出身学校の発行する調査書又は成績証明書	○	○	推薦入学試験の場合は、最終学年の1学期まで記載してください。 一般入学試験の出願者が高等学校又は中等教育学校の在学者の場合には、前期の試験にあっては最終学年の1学期まで、後期の試験にあっては最終学年の2学期まで記載してください。 指導要録の保存期間終了等の事情により調査書又は成績証明書が得られない者は、「卒業証明書」に加え「発行できない旨を証する書面」を提出してください。
受験資格を証する書類	—	○	2(2)イ又はウに該当する者のみ提出してください。
家族及び農業経営概況調書	◎	◎	経営の特色・将来の目標については具体的かつ詳細に記入してください。
写真2枚 (うち1枚は受験票に貼ること。)	○	○	出願前3か月以内に無帽で上半身を正面から撮影したもので、縦4cm、横3cmのものとし、裏面に氏名及び撮影年月日を記入すること。
推 薦 書	◎	—	在学する高等学校又は中等教育学校の校長の推薦を得ることが必要です。
受験票返送用封筒	◎	◎	82円切手を貼付し、本人の宛名を記入してください。

(注) 提出書類のうち、◎印は本校指定用紙を使用してください。

(4) 入学試験料

4,400円

- ア 栃木県収入証紙を必ず入学願書に貼った上、提出してください。
- イ 栃木県収入証紙が2枚以上になる場合は余白を利用し、重ならないように貼ってください。
- ウ 栃木県収入証紙は、収入印紙ではないので注意してください。
- エ 入学試験料は、理由のいかんを問わず返還しません。

(5) 出願先

〒321-3233 宇都宮市上籠谷町1145-1  
 栃木県農業大学校 事務部学生課 電話：028-667-0711 (代表)

(6) 受験票の送付

受験票は、出願期間終了後、出願者に送付します。試験日の3日前までに受験票が到着しない場合は、本校事務部学生課まで申し出てください。

#### 4 実施期日

試験区分		実施期日	備考
推薦入学試験		平成29年10月27日（金）	試験時間割は受験票裏面参照
一般入学試験	前期	平成30年1月10日（水）	
	後期	平成30年2月23日（金）	

#### 5 実施場所

宇都宮市上籠谷町1145-1 栃木県農業大学校

#### 6 試験方法及び試験科目

試験方法及び試験科目		試験区分	推薦入学試験	一般入学試験
筆記試験	小論文		○	—
	国語総合		—	○
	数学Ⅰ		—	○
面接試験			○	○

#### 7 合格発表

試験区分		期日	備考
推薦入学試験		平成29年11月13日（月）	午後1時に栃木県農業大学校内掲示板及び本校ホームページの「新着情報」( <a href="http://www.pref.tochigi.lg.jp/g63/index.html">http://www.pref.tochigi.lg.jp/g63/index.html</a> )に合格者の受験番号を掲示します。
一般入学試験	前期	平成30年1月29日（月）	
	後期	平成30年3月5日（月）	

- (注) 1 合格者に対しては、合格通知及び入学手続に関する書類を郵送します。  
2 可否についての電話等による問合せには一切応じません。

#### 8 試験結果の簡易開示

一般入学試験の筆記試験の科目別得点については、口頭で開示請求をすることができます。開示を希望する場合は、受験者本人が受験票を持参の上、各合格発表の日から1か月以内に栃木県農業大学校に来校してください。（電話、ハガキ等による開示請求は一切受け付けません。）

#### 9 入学手続

- (1) 本校から送付する書類（誓約書等）を次の期日までに提出してください。入学手続きを所定の期日までに完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

試験区分		提出期限
推薦入学試験		平成29年11月27日（月）必着
一般入学試験	前期	平成30年2月13日（火）必着
	後期	平成30年3月12日（月）必着

- (2) 入学手続を完了した者が入学を辞退する場合は、受験番号及び氏名、辞退する理由を記入の上「入学辞退願」（様式は任意）を農業大学校長に提出してください。

## 10 受験上の注意

- (1) 「受験票」は必ず持参し、受付で係員に提示してください。
- (2) 遅刻については、交通機関等に支障があったときのみ、受験を許可します。
- (3) 受験の際は、「受験票」を机の右上に置いてください。
- (4) 筆記用具（鉛筆HB又はB、消しゴム、鉛筆削り、定規）、時計（時計機能だけのもの）の他は携帯できません。
- (5) 昼食は各自持参してください。
- (6) 携帯電話等の電源を切ってください。

## 11 4年制大学への編入

4年制大学が実施する編入試験に合格した者は、卒業後、合格した大学の3年生に編入することができます。

## 12 その他

### (1) 学生寮

第1学年においては、全寮制により1年間寮教育を実施します。

### (2) 授業料等（参考：平成29年度）

	1年生	2年生	合計
入学料	5,650	0	5,650
授業料（年額）	124,800	124,800	249,600
その他（寮雑費・教材費・寮生食費・学生自治会費・後援会費等）	402,000	121,700	523,700
合計	532,450	246,500	778,950

注1）2年生時の経費は寮を利用しない場合の経費です。寮を利用する場合別途経費がかかります。

注2）上記経費には資格取得講座を履修した場合の教材費、受験料及び校外学習等の経費は含まれていません。

注3）上記経費は、学科・専攻・履修内容により個人差があるとともに、平成29年度を参考に計算したのもあるため、変更になる場合があります。

### (3) 入学料及び授業料の免除

生活困窮、災害、疾病等の事由がある場合は、入学料及び授業料の全部又は一部の免除を受けることができます。

### (4) 青年就農給付金

道府県農業大学校等で学ぶ就農予定者で、一定の要件を満たした場合、最長2年間、原則、年間150万円を給付する国の事業です。詳細は、本校教務部に御相談ください。

### (5) 奨学金

日本学生支援機構等の奨学金の貸与対象となります。

### (6) 専門士

卒業すると「専門士」の称号が付与されます。

## 問い合わせ先

〒321-3233 宇都宮市上籠谷町1145-1

栃木県農業大学校 事務部学生課

電話：028-667-0711(代表)

F A X：028-667-4943

Eメール：nougyou-dai@pref.tochigi.lg.jp

ホームページ：http://www.pref.tochigi.lg.jp/g63/index.html

【別表】各学科の主な履修内容

学 科	専 攻	主 な 履 修 内 容
農業経営学科	—	◎ 土地利用型作物（水稻・麦・露地野菜等）についての生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
園芸経営学科	野 菜	◎ 施設野菜（いちご・トマト等）についての生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
	花 き	◎ 花き（シクラメン・ポインセチア等の鉢物、きく、カーネーション、ゆり、トルコキキョウ等の切り花）についての生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
	果 樹	◎ 果樹（なし・ぶどう・りんご等）についての生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
畜産経営学科	—	◎ 酪農・肉牛経営に必要な家畜飼養管理・繁殖・搾乳・肥育・飼料作物栽培などに関する専門的知識・技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
各 学 科 共 通		◎ 水稻の生理・生態や栽培に適した環境を理解し、水稻栽培及び経営の知識を基礎から修得します。 ◎ 作物の生産性を考慮した土壌及び肥料の知識を修得します。 ◎ 食品の安全性や農畜産物の加工法・保存法などの知識を修得します。 ◎ 農畜産物のマーケティング等に関する知識を修得します。 ◎ 農業機械の安全効率利用に関する知識・技術を修得します。 ◎ 自ら生産した農畜産物を加工まで一貫させ、6次産業化に対応できるための知識・技術を修得します。

## Ⅱ 出願書類等記入上の注意

- 1 家族及び農業経営概況調書
- 2 推薦書



# 1 家族及び農業経営概況調書

(1) 家族及び同居者

記入欄が足りない場合は裏面に記載すること。

(2) 農家簿記記帳の有無

農業簿記及び家計簿を記帳している場合は、その帳簿名を記入すること。

(3) 経営規模・園芸施設

面積の単位を誤りのないよう注意すること。

(参考)

10 a	—	1 反歩	1,000m <sup>2</sup>	—	10 a
1 ha	—	1 町歩	100 a	—	1 ha
3.3m <sup>2</sup>	—	1 坪			

具体的に栽培作物名を記入すること。

(4) 飼養家畜

飼養頭羽数は年間の平均飼養頭羽数を記入すること。

(5) 主な農機具

所有している主な農機具名を記入し、共同利用（共同所有）の場合は、次の例に従って記入すること。

(例) 10人で乗用トラクター2台を所有している場合

記入例 2/10台

(6) 園芸施設

施設名……ガラス温室、ビニールハウス、パイプハウスなど

(7) 経営の特色

「施設野菜+水稻」と単に経営類型を記入するだけでなく、例えば、ガラス温室トマト（9～6月）、ビニールハウスきゅうり（○～○月）など、どんな点に努力しているか等具体的な特色を挙げること。

(8) 将来の目標

将来、どのような農業を経営するか、また、農業とどのように関わっていききたいのかなど、具体的に記入すること。

## 2 推 薦 書

推薦理由の記入については、ただ単に「まじめである」「よく活動する」というような概評的、抽象的な記入でなく、より具体的に事実に基づき記入してください。

農業に従事する意志については、大卒卒業後、県内で農業に従事する（雇用就農を含む）意志が本人にあるかどうかについて、家族及び農業経営概況調書内容も踏まえて、できるだけ具体的に記入してください。